2025年の熱中症による救急統計について

2025年の夏季は全国的に記録的な暑さが続き、郡山地方広域消防組合管内においても連日厳しい暑さとなりました。

本組合管内において 2025 年の熱中症による救急搬送人員は 305 人で前年比 145%となり、 過去 5 年間の統計と比較しても高い水準となりました。

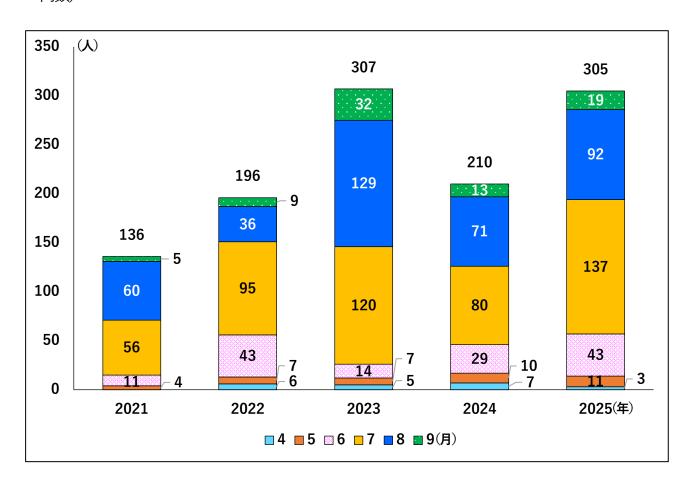
2025年の熱中症による救急搬送人員を把握し、今後の注意喚起の資料とするためにとりまとめましたのでお知らせします。

- ※ 小数点を含むものは、小数点第二位を四捨五入した数値で表記。
- ※ 4月から9月の熱中症(疑いを含む)による救急搬送人員

1 年別の救急搬送人員

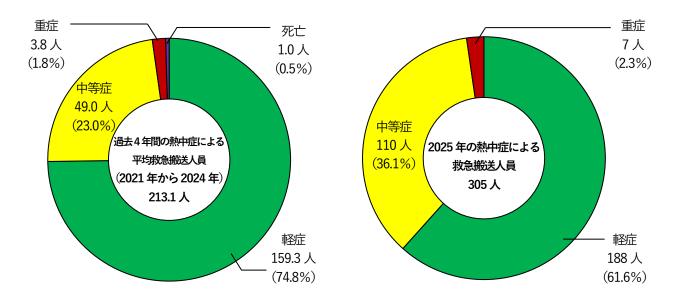
本組合管内では 2021 年から 2025 年の 5 年間で熱中症(熱中症疑いを含む)により 1,154 人を救急搬送しています。 (4月から 9月で集計)

2025 年の熱中症による救急搬送人員は 305 人で、2023 年の 307 人に次ぐ数値となりました。 2025 年は 6 月が 43 人、7 月が 137 人と過去 5 年間で最も多くなりました。 (6 月は 2022 年と同数)



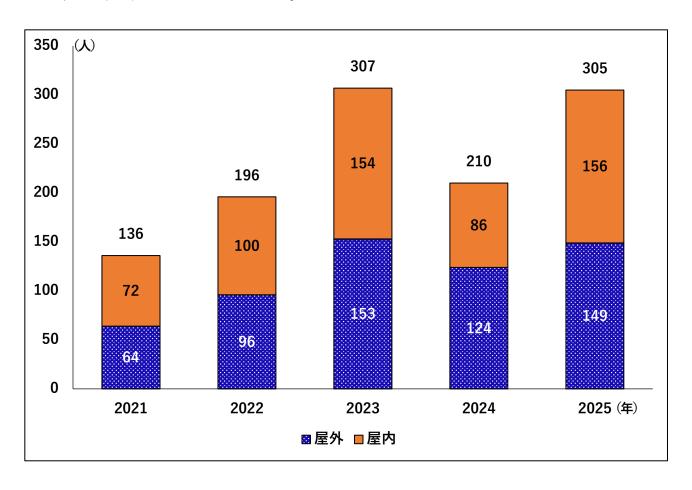
2 初診時の傷病程度

本組合管内の熱中症による救急搬送人員の傷病程度を 2021 年から 2024 年の平均値と、2025 年で比較すると、2025 年は入院が必要と診断された方(中等症及び重症)が 117 人(38.4%)と 約4割となり、過去の平均値 52.8 人(24.8%)と比較して多い傾向であることがわかりました。



3 発生場所別救急搬送人員

熱中症の救急搬送事案が発生した場所を屋内・屋外で見ると、2025 年は屋内が156 人と過去5年間で最も多いことがわかりました。



4 2025年の屋内の熱中症発生要因(作業等)について

2025年の熱中症による救急搬送事案について、屋内で発生した熱中症の要因をみると「高室温・湿度」が73人(46.8%)と最も多く、次いで「脱水」が47人(30.1%)となりました。

